

Recustomer株式会社

会社説明

Recustomer株式会社は、2017年3月に設立され、東京都中央区銀座に本社を置く急成長中のITスタートアップ企業です。代表取締役CEOの柴田康弘氏が率いる同社は、「テクノロジー」を用いてコマース領域の未来を創ることを目指し、EC事業者向けの購入後体験（ポストパーチェス）プラットフォーム「Recustomer（リカスタマー）」の開発・運営を主力事業として展開しています。

現代の生活においてECサイトでの購買は日常的なものとなりましたが、その裏側には複雑なインフラや物流網、そしてカスタマーサポートの人手に頼ったオペレーションが存在しています。特に、商品の返品や交換、キャンセルといった業務は、EC事業者にとって多大なコストと手間がかかる一方で、消費者にとってはスムーズに行えないことが購買意欲の低下やブランド離れに直結する重要なタッチポイントとなっています。

Recustomerはこうした課題を解決するため、主に3つのサービスを提供しています。1つ目は、返品・交換・注文キャンセル業務を自動化する「Recustomer 返品・キャンセル」です。これにより、受付から集荷手配、在庫引き当て、返金業務などの工数を大幅に削減します。2つ目は、注文を追跡してお届け予定日を通知する「Recustomer 配送追跡」、そして3つ目が、オンラインでも実店舗のように試着・確認ができる「Recustomer 自宅を試着」です。これらの機能を通じ、事業者の業務効率化（コスト削減）と、消費者の購入体験向上（顧客満足度とリピート率の向上）という、通常はトレードオフになりがちな2つの価値を同時に実現しています。

同社が掲げるミッションは、「ビジネスの経済合理性と、人々の幸せが一致している世界」を創ることです。消費者のために返品を寛容にすると事業者のコスト負担が増えるという「ねじれ」をテクノロジーの力で解消し、人々を幸せにする行為そのものがビジネスの成長に直結する仕組みを社会に実装しようとしています。

組織としては少数精鋭ながら、「素直、正直、誠実」「本気の当事者意識」「スピード」などのコアバリューのもと、前年比2000%を超える驚異的なスピードで事業を成長させています。既にアパレルや食品、家電など200を超えるブランドに導入され、ECの購入後体験ソフトウェア領域における圧倒的なシェアを獲得。これまでにシリーズAラウンド等を通じて累計8.6億円規模の資金調達を完了させており、将来的にはIPO（新規株式公開）も見据え、日本を代表するベンチャー企業への飛躍に向けて組織基盤とサービスのさらなる拡大を推進しています。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

購入体験プラットフォーム「Recustomer」の開発・運営（※EC事業者向けに、商品の返品・交換・キャンセルの自動化、配送追跡、自宅での試着機能などを提供するSaaS事業）

代表取締役

柴田 康弘

設立年

2017年3月

資本金

4,571万円

従業員数

11 - 50人

URL

<https://recustomer.co/corporate/overview>

オフィス情報

メインオフィス

〒1040061
東京都 中央区 銀座5丁目14-1
銀座グイント8階